



飛散防止テープ FN TAPE ANTI-SPLASHING TAPE

#892 FNテープ取扱い 及び施工説明書



**Seatrade
AWARDS**

1999

1999年度世界で最も海の安全に貢献した船舶用品の
一つとしてIMO長官より「海上安全賞」を授賞。

■船級協会認証

ClassNK No.94 FV 905 B
ABS No.95-YO35946-X
LRS No.96/00056 (E1)
BV No.21806603A00 H
GL No.91 517-97 HH
NV No.P-10279

UL No.E56086

■特 許

米 国 No.5,487,799
日 本 第2630555
ヨーロッパ連合 No.0 626 183
台 湾 No.081650
韓 国 No.158722
中 国 申請中

ClassNK

No.94 FV 905 B



No.95-YO35946-X



No.96/00056 (E1)



No.21806603A00 H



No.91 517-97 HH



No.P-10279

Flame Retardant
E56086 (S)



東京日進ジャバラ株式会社

FNテープとは……

この度は、FNテープをご購入いただき、
まことに有り難うございます。

国連海事機関（IMO）の海上人命安全条約（SOLAS）改正規則は1998年7月から実施されており、条文Ⅱ-2/15.2.11には条約改正後に建造される375KW以上の機関を持つ新造船は、機関室内FO、LOの配管継ぎ手部、バルブ、圧力計又は付属品の接続部が振動、疲労、部材劣化、過剰応力等によって、緩み、あるいは配管自体に発生したピンホール、クラック、溶接部割れあるいは機器の取り付け不具合等により、配管内部流体が漏洩飛散する事を防ぐ為に、何等かの処置をする事を義務付けており、1998年7月以前に建造された船舶は、2003年7月迄にこの規則に適合する事を規定されています。

FNテープはSOLAS改正規則を完全に満足させるもので、漏洩飛散が予想される箇所に巻きつけ、又は被覆するだけで可燃油の飛散を完全に防ぐ事ができ、その画期的性能は世界の主要船級協会の認証により証明されております。又、その独自性と有効性は世界各国の特許に併せ、1999年度海上安全に最も貢献した製品として「SEA TREAD賞」をIMO長官より授賞いたしました。

1

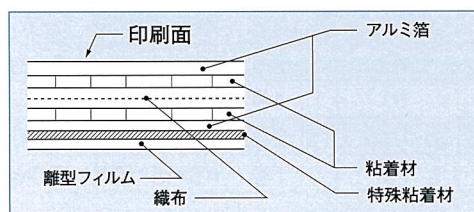
FNテープの特長

- 1.FNテープはSOLAS改正条約Ⅱ-2/15.2.11の条件に完全適合します。
- 2.FNテープは、1/2～1/3程度重ねて継手部に巻くだけで、可燃油の飛散を完全に防ぎます。
- 3.材質はアルミ箔と不燃織物で構成され、炎が掛かっても燃え上がる事はありません。（常用温度200℃以下）
- 4.内部不燃織物の強度が強く、テープ一重巻きで20～30kgsの突出圧力にも耐えられます。15kgf以下の圧力ならば何重にも重ねて巻く必要はありません。
- 5.耐熱、耐油、耐摩耗性に優れ、長期間（2～3年）の保存に耐えられます。
- 6.巻き付け側の粘着剤は、手に付着しない特殊な自然硬化タイプ粘着剤なので、巻き付け後は手で押さえてテープ間に隙間の無いよう密着させて下さい。（バンドや止金具の必要はありません）
- 7.取付けには（ハサミ）、取り外しは（ペンチ）以外の特別な工具を必要とせず、誰でも簡単に施工できます。

2 FNテープの構成及び仕様

●材料構成

織布の両面に粘着剤を塗布した後、特殊アルミ箔でラミネートし、その片面に特殊粘着剤及び離型フィルムを付けた構造。



●テープ仕様

引張強さ	295N (30kgf) / 10mm幅
常態粘着力	700gf / 10mm幅、巻付側は特殊粘着剤
剪断接着力	98N (10kgf) / 20mm×20mm
耐 圧	0.3mm穴に対し、常用圧100kgf/cm ² (10MPa)、最高圧150kgf/cm ² (15MPa) で内部流体飛散なし。
耐 熱	-30℃～+160℃(実用強度保持)
耐 油 性	重油、軽油、ガソリン、潤滑油等に対して不活性
耐 候 性	屋内使用において3～5年間問題なし。

3 テープ及びシートの巻き方（被せ方）

テープ・シート巻き付け前に、巻き付け部の油分・塵埃等を取り除いて下さい。シート及びテープを施工箇所に巻き付け、あるいは被せる前に、離型フィルムを全部剥がさずに、必要な長さ分だけ剥がしながら巻き付け作業を進めて下さい。作業前に全部の離型フィルムを剥がすと接着面に油やホコリが付着し、接着不良の原因となります。シート及びテープの巻き付けは、剥がした離型フィルム側が接着面になりますので、間違いのないように巻いて下さい。

テープの場合は、必ず先に巻いたテープの上に幅1/3以上が重なるよう巻き付けて下さい。シートの場合は、被せる場所又は機器等を完全に覆い、且つ1～3層になるように巻き付けるか、あるいは被せて下さい。

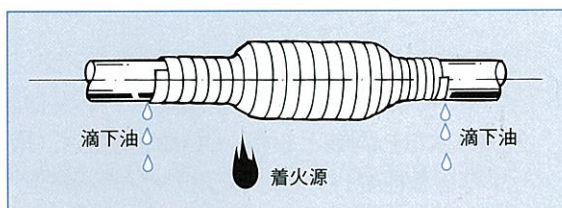
また、FNテープの機能を得るために、テープ・シートを巻く際にシワが出ないよう丁寧に巻き、巻き付け後テープ・シート表面凹凸は手で押えて施工部に密着させて下さい。特に凸部の浮き上がった部分は、強く押えて密着させて下さい。尚、見えない裏側部分を巻く場合も、強く引張りながらシワの無い様充分気をつけて巻いて下さい。

注意：テープは必ず印刷面が表に出るよう巻き付けて下さい。（船級協会検査の為）

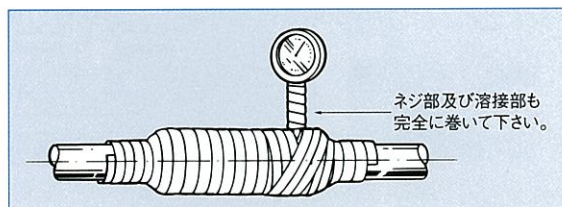
A 縦または横配管の継ぎ手部分

テープを巻く場合、特に強く巻く必要はありません。漏洩油が飛散すると予想される側は、丁寧に巻いて下さい。又、継手両端にスペースがあれば、継手を含め、その両端各30mm～40mm程度長く巻いておいて下さい。

テープを巻き終わった場所から漏洩した可燃油が滴下して、高温着火源に掛かる場合がありますから、滴下油が着火源に掛からぬ所迄、テープを巻いておいて下さい。



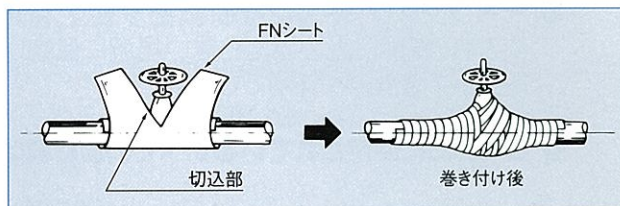
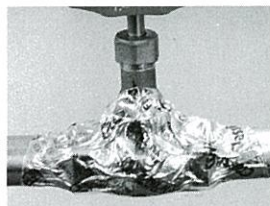
縦横いずれの配管でも機器が付属した場所をテープ巻きする時は、漏洩した可燃油が機器に遮られ噴出する場合がありますので、テープは機器も含めて巻いておいて下さい。



特に細い管に機器（温度計、圧力計等）がネジ込み、又は溶接されている場合は、必ずテープを巻いて下さい。（ネジの緩みあるいは振動防止の一助となります）

B バルブ、コックその他不規則な形状部分

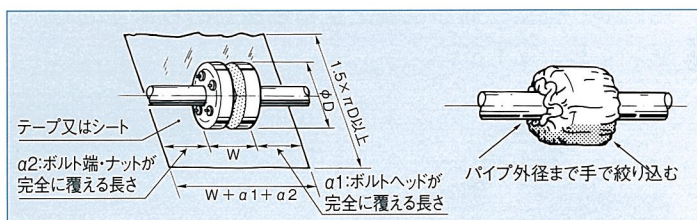
不規則な形状部分にテープ巻きを施工する場合は、最初にシートを被せて、その上からテープを巻き付けて下さい。**バルブやコックのように、パイプと直角に立ち上がりのある部分を巻く時は、はじめにシートに切り込みを入れて、立ち上がり部分をシートで巻き込むように被せてから、テープを巻いて下さい。**細い部分から太い部分に、又はその反対のような不規則な形状部分を巻く時は、その部分でテープを30°～60°数回折り返して隙間の無いように巻いて下さい。（折り返した部分の粘着剤が表面に出ても、施工が正確になされていれば問題はありません。）



C フランジ部への施工

縦又は横配管に取り付けられているフランジ部への施工には、シート又は幅の広いテープが最適です。必要なシート又はテープの幅は、2枚のフランジの厚さ(W)よりも両端とも取付けボルト・ナットが完全に覆うことができる幅で、長さはフランジの円周を1.5以上巻ける長さです。

巻き終わってから、シートの各部分とフランジの間に隙間のないよう、手で丁寧に押えて絞り込みながら密着させて下さい。



D 遮蔽膜、又はカバーとしてのFNシート

FNシートは排気管等の高温部を覆うことにより、飛散する可燃油の遮蔽膜として、あるいはガラスクロス等の断熱材に飛散する可燃油の付着や膨潤を防ぐ目的にも使用できます。

■その他

- FNテープやシートを巻き付けたボルト・ナットやネジ部等は、振動による緩みも起きにくく、また抜け落ちることもないと考えられます。
- 部品交換やメンテナンス等で、巻き付けたテープやシートを取り除くには、カッターナイフで切り取るか、あるいはペンチなどを使ってむしり取して下さい。取り除いたテープやシートの再使用はできません。
- テープ又はシートの使用残は、必ず離型フィルムを付けたまま巻き取り、箱に入れ、直射日光の当たらない場所に保管して下さい。そうすれば、長期間(2~3年)品質の変化なく使用できます。
また、決して油雰囲気のある場所では保管しないで下さい。
- この製品に使用されているすべての原材料は毒性を含んでおりません。
- FNテープとシートはハサミやカッターで簡単に切断できますが、その切り口は鋭利なので、作業中に手など切らぬよう十分注意して下さい。
- FNテープ・シートの取扱・巻付け・施工不良による事故について、当社は一切責任を負いません。

既存船積載用

FNテープキット

■ 包装明細

整理 No.	Code No.	テープ寸法 幅×長さ/1巻き	小 函		
			入数	G/重量	寸法 (mm)
1	S-310	35mm×10m	10巻き	3.2kgs	125×125×370
2	S-507	50mm×10m	7巻き	3.2kgs	
3	S-3454	35mm×10m 50mm×10m	4巻き 4巻き	2.4kgs	
4	S-14136	140mm×10m 35mm×10m	1巻き 6巻き	2.4kgs	
5	S-14154	140mm×10m 50mm×10m	1巻き 4巻き	2.5kgs	
6	S-14232	140mm×10m 35mm×10m	2巻き 2巻き	2.3kgs	

■ 小函詰めの一例

納入単位は小函4ヶをダンボール詰:
箱寸法 270mm×270mm×370mm



■ FNテープ及びシートの包装明細

製品番号	製品の寸法			包装明細 (2重ダンボール入り)		
	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (m)	入数/1箱	箱寸法 (cm)	総重量/1箱
FN892-35	0.355	35	10	28巻	25×25×28	6.5kg
FN892-50	0.355	50	10	20巻	25×25×28	6.5kg
FN892-140	0.355	140	10	7巻	15×15×105	7.0kg
FN892-500	0.355	500	10	2巻	15×15×105	7.0kg
FN892-1000	0.355	1,000	10	1巻	15×15×105	7.0kg



東京日進ジャバラ株式会社

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-5-11
TEL 03 (3252) 2947 FAX 03 (3256) 7827